



大沢けやきっず

放課後の子どもたちの遊ぶ場・学ぶ場を企画運営する

～子どもを見守る保護者・先生・地域の輪～

今年も、元気に
いっぱい
あそびましょう

ございます

おめでとう

あけまして

1月

(旧暦名称) 睦月

(英語) January

旬の…

(花) シクラメン、せんりょう

(野菜) かぶ、はくさい、カリフラワー

(果物) みかん

満月：26日(金)

新月：11日(木)

1月 開放・活動カレンダー

*カレンダーは、大沢けやきっずの活動予定を中心に書いてあります。「○」が付いているものは、学校の行事予定です。

日	月	火	水	木	金	土
朝開放 放課後開放	午前 7:45～8:15 午後 3:30～4:45	午前 7:45～8:15 午後 3:30～4:45	午前 7:45～8:15 午後 3:00～4:45	午前 7:45～8:15 午後 2:30～4:45	午前 7:45～8:15 午後 1:30～4:45	
	1 元日	2 初夢	3	4	5	6
7 七草	8 成人の日	9	10	11 鏡開き	12	13
		○始業式 体育館開放は、 ありません。		 午後 3:30～5:00		○学校公開
14	15 小正月	16	17	18	19	20 大寒
	○振替休業日 校庭開放は、 ありません。	 	 	 午後 3:30～5:00	 	 午前 9:00～12:00
21	22	23	24	25	26	27
	 	 	 	 午後 3:30～5:00	 	 午前 9:00～12:00
28	29	30	31			
	 	 	 	うらも 見てね!		

マーク
の説明



校庭開放



雨天時は、
体育館開放



朝の開放



体育館開放



教室開放



ソフトバレーボー
ルクラブ(登録制)



学校図書館
地域開放

◆大沢けやきっず 連絡先 専用携帯番号 080-6642-1381 (夜8時頃までをお願いします。)
メールアドレス oosawa.keyakids@gmail.com



大沢けやきっずからのお知らせ

《保護者の皆様へ》

◆少しずつ日が伸びてくる季節ですが、夕方の交通事故は多い頃です。

お子さんへ注意するよう例えば「自転車、自動車に気を付けるのよ。」「曲がり角は、いったん止まって右左を見るのよ。」などとお声がけをお願いします。

◆お子さんの体調管理、朝は登校しても放課後に少しでも体調が優れないときは参加できません。開放参加中に具合が悪くなった児童は、緊急連絡先に連絡し、速やかに帰宅させます。極力お迎えをお願いします。

しんねん にほんでんとうぎょうじ 新年の日本伝統行事

お正月に庭先にあったあの竹のお飾りってなに？ 日本ならではの行事ってどんなことがあるの？ って思うことを

ちょっとだけ紹介します。

《門松》



門松は、年神さまが迷わずに家に入って来れるようにするための目印、案内役となっています。門松の「松」は年神様を《待つ》の意味もあります。飾る場所は家の門の前に飾りましょう。

《しめ縄》



玄関や神棚、床の間などにしめ縄やしめ飾りをしましょう。その意味は、そこが神聖で歳神様にふさわしい場所であることを示しています。結界、魔よけにもなります。以前は、車にしめ縄を飾りつける人も多かったです。

《鏡餅》

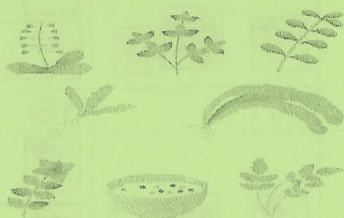


鏡餅は年神様の泊まる家となっています。床の間や家族が集まる居間に大きな鏡餅、神棚やキッチン各部屋には小さな鏡餅をかざります。その後、年神様が宿る鏡餅を食べることでその魂を体内に取り込むという意味が込められています(鏡開き)。

1月7日の「七草の日」は、1年の無病息災を願い七草かゆを食べる日です。昔の日本では新年に若菜摘を行い、生命力に満ちた新芽を食べることで邪気が払われ、健康に長生きできると信じられていました。

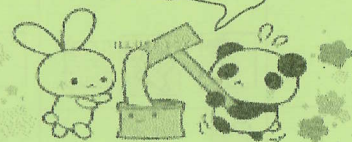
現在では、正月料理のごちそうで疲れた胃腸を休めるという意味も含まれているようです。

《七草》



春の七種(ななくさ)・・・せり・なすな・ごぎょう・はこべら・ほとけのざ・すすな(かぶ)・すずしろ(だいこん)

今年は、「きなこ、あんこ、いそべ」
が食べられるらしいよ！
大沢発祥の「ほうれん草もち」ってしてっ？
青少対委員や餅つきボランティアすると
食べられるらしいよ



《地域のおしらせ》

1月13日(土) “餅つき” 大沢台小 校庭(雨天時：西昇降口) 青少対委員会主催
ほたるの里三鷹村 で作られたもち米でお餅つきをします。

1月20日(土) “文学するおおさぼ～大沢を中心に野川深大寺周辺の文学散歩～” 羽沢小
おおさぼ(CS委員会)主催

講演会 午後1時30分～2時30分 図書館

懇親会 午後2時30分～3時30分 ランチルーム

講師に「文学する中央線沿線」の著者矢野勝巳氏をお迎えし、大沢周辺の文学作品や文化事業を中心に紹介いただきながら、文学・文化の側面から大沢地区の「まちづくり」「コミュニティ」についてのお話をさせていただきます。